

新年に向けた「ごみ・資源の分け方と出し方」

集積所に出せるごみ・資源

<p>①燃やせるごみ(1辺が40cm以内のもの)※一部抜粋</p> <p>食用油 ビデオテープ、CD ホース、カーテン、玄関マット、すだれなどは、金具類を取り除き、40cm以内に切る。</p> <p>※多量の場合や切れない場合は、直接施設(高倉)に持ち込む</p>	<p>②燃やせないごみ(1辺が80cm以内、10kg以内のもの)※一部抜粋</p> <p>油性の強い缶 電動おもちゃなど ※ペットフード缶 食用油など ※充電電池は必ず取り除いてください</p>	<p>③有害ごみ(燃やせないごみの袋とは別にして出すこと)※一部抜粋</p> <p>水銀温度計、水銀体温計は紙で包む ※中身が見える袋に入れ、「有害ごみ」と表示</p>
<p>④びん・かん類</p> <p>・中身を空にし、よく洗うこと ・キャップは必ず取り外す(金属製は②へ、プラスチック製は⑤へ) ・びんとかんは、一緒の袋に入れる。(びんの割れ防止)</p>	<p>⑤その他容器包装プラスチック(商品を含んでいたプラスチック系包装類のこと)</p> <p>・水で洗いきれいにすること ※基本的には、プラマークがついています。</p>	<p>⑥ペットボトル</p> <p>・中身を空にし、よく洗うこと ・キャップ・ラベルは取り外す(キャップ・ラベルは⑤へ) ・飲料・調味料用のペットマークがついているもの</p>
<p>⑦紙・布類</p> <p>・雨の日は出さないこと ※紙・布類の収集は、種類ごとに別々の車で回収しているため、回収時間が異なります。集積所に残っていても出さないでください。</p>		

集積所に出せないごみ・資源

処理困難物

特定家庭用機器

タイヤ、ガスボンベ、農業用機械、注射針、バイク、毒・薬物、薬液類及び同容器、消火器、冷蔵庫、冷凍庫、衣類乾燥機、洗濯機、テレビ、エアコンなど

パソコン

粗大ごみ

・1辺、80cmを超えるもの、または重さが10kgを超えるものは、粗大ごみとなりますので、「戸別収集」、または直接施設(可燃系の場合は、高倉クリーンセンター、不燃系の場合は川角リサイクルプラザ)へお持ち込みください。

※施設内では、収集車が優先となります。

ごみと資源の分け方や出し方、処理方法についての詳細は、埼玉西部環境保全組合が作成した「2019年度版ごみと資源の分け方・出し方」(役場3階産業環境課、または東出張所で配布)をご覧ください。

知っている人も再確認!

- ◆充電式電池の処理方法
- ①家電製品等から充電式電池を抜き取る
 - ②販売店の回収箱へ入れる
- ※燃やせないごみ・有害ごみの日には出さないでください。
- ◆乾電池の出し方
- 乾電池だけを白色透明袋に入れ、不燃ごみと分別して出してください。
- ◆スプレー缶の出し方
- ①中身を使い切る
 - ②屋外の風通しのよいところで穴をあける
- ※高齢や障がいなどの理由で穴があけられない場合は、中身を使い切って別袋に入れ、「キケン」と表示してください。
- ③びん・かんの日に出す
- ※燃やせないごみ・有害ごみの日には、出さないでください。

分別は的確に行いましょう

分別をきちんと行うことで、資源を加工・再利用することができ、資源もあります。自分では使わなくなったものでも、中古品として他の人が再度活用できるものも多く見受けられます。

もう使えないものと決めつけて、分別せずに可燃ごみに出してしまうのではなく、「まだ使えるかもしれない」という考えをもって、きちんと分別を行い、無駄のないごみ・資源の処理を行うようにしましょう。

リプラ川角再生品販売会

川角リサイクルプラザでは、家庭などから出される、まだ使用できる不用品(家具、着物、おもちゃなど)を安価で販売しています。

販売日時：年末を除く毎月第2・4木曜日の午前9時～11時45分、午後1時～3時まで(先着順)

※当日午後4時までに搬出してください。

なお、予約販売も受け付けています。土日及び販売日以外の日の午前9時～11時30分、午後1時～3時までにご予約ください。

問合せ：リプラもったいない工房 ☎ 294-4115

元号が変わり、目まぐるしく過ぎた2019年も、残すところ1か月となりました。皆さんは、もう来年に向けた準備はされているでしょうか？ なかなか作業が進まないという人や、まだ手付かずという人もいるのではないのでしょうか。

今月号では、スムーズに分別などができるように、ごみ・資源の分け方や出し方についての情報をお届けします。

「的確」かつ「お早め」に

早いうちから行動しましょう

毎年12月は、ごみや資源の量が比較的多くなります。特に年末に近づくにつれ、処理場への直接搬入をする人が増えていきます。

新しい年をよい気持ちで迎えるべく、普段なかなかできない場所の大掃除をするご家庭が多く、押入れや倉庫の中から「まだ使えるが、もう使わないので処分したいもの」や、「年末の大掃除のタイミングで処分しよう」と溜めていたもの「などのごみや資源が増えるためと思われまます。

ごみや資源を片付けたい方は、年末にまとめて処理場へ出さず、集積所へ出せるものは、早いうちからコツコツと出すよう心がけましょう。(集積所へ出せるものと出せないものは、3ページの表をご覧ください。)

なお、集積所へごみを出す際は、決められた分別方法で曜日を守り、収集日当日の午前8時30分までに決められた集積所に出すようにしましょう。

決まりごとを守りましょう

皆さんは、ごみ・資源を出す際、ルールを守り、分別をしていますか？ごみ・資源を出すときの決まりごとを守らず出してしまつと、大きな事故につながる危険があります。

処理場では、「充電式電池が燃やせないごみに混在したまま、処理機械に入り、機械内で熱をもち発火し、周囲にあつた可燃ごみに引火した」、「中身が入ったままのスプレー缶が不燃ごみとして出され、回転破砕機に入つてしまひ、爆発が起きた」など、事故につながる恐れのある事例が発生しています。

大きな事故につながつた場合、当分の間はごみ・資源の処理ができなくなる

年末年始 施設への直接搬入についてのご案内

12月31日(火)～1月5日(日)までの6日間は、ごみの搬入受付及びごみ・資源の収集をお休みします(12月28日(土)もお休みです)。

年末の搬入(最終日)：12月30日(月)午前8時30分～11時45分、午後1時～4時30分まで

年始の搬入(開始日)：1月6日(月)午前8時30分から通常どおり業務を行います。

◆ごみ資源の収集について

12月は地区ごとに臨時収集日を設けています。お手持ちのごみ・資源収集カレンダーをご確認ください。※年末は収集ルートを変更する場合がありますので、必ず朝8時30分までにごみ・資源を出してください。収集後に出されたごみ・資源の再収集は行いません。

問合せ：高倉クリーンセンター(可燃関係) ☎ 271-1500、川角リサイクルプラザ(不燃・資源関係) ☎ 294-4115